

皆さま、こんにちは。
 アールラーニングの佐藤 環（さとう たまき）と申します。

今号もRails、スマホ関連の情報満載でお届けします！

目玉の情報は、12月19日発表「習得希望スキル「Ruby on Rails」の回答が3割超え」の調査データと、RailsベースのIT業界向け勤怠管理「新月」事例「moregames」社です。カスタマイズ込みで短納期でのサービスインとフィットした機能をご評価いただいています。

最後に今号が今年最後のメルマガになります。

今年には本当にいろいろなことを始めることができました。

- ・ Rails技術者認定試験の開始
- ・ RailsベースのIT業界向け勤怠管理「新月」の販売開始
- ・ スマホクロスプラットフォームのTitanium MobileのトレーニングをAppcele
rator inc.、GKJ社と協同で開始
- ・ Androidソリューション「ガラっと！」「DAMP」のリリース
など

これらは皆様のご協力をなくしては実現できなかったことです。
 本当にありがとうございました。

来年も何卒よろしく願いいたします。

// INDEX //////////////////////////////////////

[News & Topics]

- ・ moregamesにIT業界向け勤怠管理SaaS/システム「新月-SHINGETU-」を導入
～発注から2週間で個別要件のカスタマイズとサービスインを実現～

[Web更新情報]

- ・ アールラーニング、ITエンジニア人材派遣業界向け勤怠管理SaaS/システム
「新月-SHINGETU」の代理店プログラムを発表 new!
- ・ 12月度 IT派遣業界向け勤怠管理ソリューション「新月 -SHINGETU-」
個別相談会
- ・ 仮想化ソリューションについてのサービスページを公開しました
- ・ 当社のメンバーページを公開しました
- ・ 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社と代理店契約しました。

[Rails Hubホットトピック]

- ◆ 【技術コラム】 第7回
 - ・ 沖縄の技術者がアツい！ハッカソンレポ&代表者に聞いた
- ◆ 【情報局】
 - ・ 習得希望スキル「Ruby on Rails」の回答が3割超え
 - ・ Herokuは東京リージョンにいつ来るのか？
 - ・ Railsはフルコース、Sinatraはお皿、Padrinolはビュッフェ
 - ・ Node.jsのウォッチャー数がRuby on Railsを超えた
 - ・ Ruby 2.0開発がスタート、2012年にPreview版リリースへ

[コラム]

【masuidriveコラム】
 「Titanium Mobileの
 公式トレーニング」

【UGUISUコラム】
 ・ CSAJ・NSA合同開催「アライアンスビジネス交流会2011」で弊社IT業界向け
 ページ(1)

勤怠管理「新月」のプレゼンテーションを行います。

- ・（過去最高得点：975点）Rails3技術者認定ブロンズ試験合格体験記を公開しました。
- ・Rails3技術者認定ブロンズ試験 合格体験記を公開しました。
- ・スマホ2台持ちになってから約半年が経ちました
- ・Rails技術者認定試験が「資格の王道」に紹介されました

//// News & Topics //////////////////////////////////////

◆2011. 12. 19発表

moregamesにIT業界向け勤怠管理SaaS/システム「新月-SHINGETU-」を導入
 ~発注から2週間で個別要件のカスタマイズとサービスインを実現~
 原文⇒<http://www.r-learning.co.jp/news/20111219/>

【解説】

親会社と別の場所にオフィス移転をする際に、急きょ新しい勤怠管理が必要となり、ご採用に至りました。基本機能がフィットしていたこと、カスタマイズも含めて短期間で導入できることをご評価いただいています。（佐藤）

//// Web更新情報 //////////////////////////////////////

[2011. 12. 06]

アールラーニング、ITエンジニア人材派遣業界向け勤怠管理SaaS/システム
 「新月-SHINGETU」の代理店プログラムを発表
 ⇒<http://www.r-learning.co.jp/news/20111207/>

[2011. 11. 13]

12月度 IT派遣業界向け勤怠管理ソリューション「新月 -SHINGETU-」個別相談会
 ⇒<http://www.r-learning.co.jp/news/shingetu201112/>

[2011. 11. 10]

仮想化ソリューションについてのサービスページを公開しました
 ⇒<http://www.r-learning.co.jp/news/2011111/>

[2011. 11. 09]

当社のメンバーページを公開しました
 ⇒<http://www.r-learning.co.jp/news/20111109-2/>

[2011. 11. 09]

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社と代理店契約しました。
 ⇒<http://www.r-learning.co.jp/news/20111109/>

//// Rails Hubホットトピック //////////////////////////////////////

◆【技術コラム】第7回

- ・ 沖縄の技術者がアツい！ハッカソンレポ&代表者に聞いた
 ⇒<http://www.atmarkit.co.jp/fjava/rensai4/community01/01.html>

◆【情報局】

- ・ 習得希望スキル「Ruby on Rails」の回答が3割超え
- ・ Herokuは東京リージョンにいつ来るのか？
- ・ Railsはフルコース、Sinatraはお皿、Padrinolはビュッフェ
- ・ Node.jsのウォッチャー数がRuby on Railsを超えた
- ・ Ruby 2.0開発がスタート、2012年にPreview版リリースへ

詳細は⇒<http://el.jibun.atmarkit.co.jp/rails/>

//// コラム //////////////////////////////////////

◆【masuidrive コラム】「Titanium Mobileの公式トレーニング」

+.....+
 前回のメールマガジンの最後に少し書いたのですが、9月末にTitanium Mobileの公式トレーニングが開催されました。

Appcelerator本社で企画したカリキュラムに沿って、2日間の日程で行われます。200ページ以上になる資料や、事前学習用のビデオなど全ての教材の翻訳を一人で行いました。これだけ膨大な資料の翻訳は初めてだったので正直とても大変でした。

しかし、翻訳の時には細かく資料を読み込むので、自分としてもとても勉強になりました。Titaniumは会社に入る前からユーザとして使っており、1年半ほど使っていますが、漫然と使っている部分もあり、自分が使わない位置情報やマルチメディア機能についてはあまり経験がありませんでした。

仕事でツールを使っているでも自分の業務範囲外のモノについて実はあまり知らないと言うケースは良くあります。しかし、スマートフォンのアプリは多岐に渡る為、今まで使ったことが無い機能が突然、必要になることがあります。そもそも知らない機能に関しては提案することもできず、その機能を使わずにアプリを設計すると、どうにも使いにくいアプリになってしまいます。そういう時には、一度、網羅的、体系的に機能を学んでおくことが大切だと思います。この講座は、その目的にぴったりな講座だと言えます。

この講座は全くのプログラム初心者向けではありません。2日間でTitanium Mobileを勉強して頂くために、かなり密度の濃い講座になっています。本当の基礎的な所は、事前学習用のビデオと日本語の字幕を配布していますのでそちらを受講前に視聴してください。実は、翻訳の中で一番大変だったのはこの字幕ファイルの翻訳でした。

この講習、2日間で多くの事を学ぶ為、受講側も体力の要る講座となっています。でもそれだけの価値はあると思いますので、機会があればぜひ参加していただきできれば感想をブログに書いて、それを教えてください（笑

※「Titanium Mobileの公式トレーニング」の詳細は以下をご覧ください。
<http://bit.ly/vIGOMI>

(masuidriveこと増井 雄一郎)

◆【UGUISUコラム】マーケティングブログ関連のブログ

+.....+

- ・CSAJ・NSA合同開催「アライアンスビジネス交流会2011」で弊社IT業界向け勤怠管理「新月」のプレゼンテーションを行います。
- ・（過去最高得点：975点）Rails3技術者認定ブロンズ試験合格体験記を公開しました。
- ・Rails3技術者認定ブロンズ試験 合格体験記を公開しました。
- ・スマホ2台持ちになってから約半年が経ちました
- ・Rails技術者認定試験が「資格の王道」に紹介されました

詳細は><http://www.uguisu.biz/column/>

編 | 集 | 後 | 記

【masuidrive コラム】にあるTitaniumですが、最近お問合せが増えてきております。その際にお客様から「ネイティブの開発とTitaniumの開発、どっちがいいですか？」というご質問をよく頂きます。もちろんどちらが良いか、という議論もあるかと思いますが、こんな使い方もあります。まずはTitaniumでプロトタイプをざっくり作ってリリースし、アプリの利用状況に応じてネイティブで作りなおす。当たるか当たらないかわからないアプリに大きく投資せずに少ないコストで試しながら進めていく。というような使い方もありますので、これから開発される企業様は是非、検討してみてください。末筆になりましたが、来年も皆様が良い年になりますように。（佐藤）

まずは皆様、今年一年ありがとうございました。今回発表させて頂きましたmoregames様への勤怠管理システムの導入ですが、スピーディなカスタマイズやサービスインが評価されており、Railsの特性が際立った事例とも言え、今後も自信を持ってRailsを押ししていきたいと感じました。営業サイドとしましても、今年はRails案件が急増しており、来年以降も増々盛り上がっていくと思いますので、さらに営業頑張りたいと思います。それでは皆様、来年も宜しくお願い致します。（二瓶）

中段でご紹介しました「習得希望スキル「Ruby on Rails」の回答が3割超え」のデータは素晴らしいです。Railsが現在の習得者数と習得希望者数のGAPがー

r1013

一番大きな技術となりました。実は、これで2年連続になります。今年はずいぶん習得希望者が3割を超えたので来年はかなり育成が進み、ビジネス的には2年後が大きく普及しそうです。その理由はRailsの普及阻害要因の上位には人材不足があるからです。人材が不足していると、保守性の観点から採用が進まないからです。2年後が本当に楽しみです。みなさん、乗り遅れないでくださいね。
(吉政)

—◇読者の皆様へ◇—

本メールマガジンは情報共有の推進を目的としております。宜しければ、社内の他の方が閲覧できる社内掲示板や関係各所へのご転送をお願いいたします。

—◇本メールマガジンの登録解除方法◇—

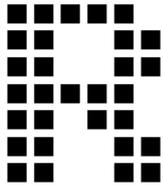
このメールに対する登録解除は★そのまま返信★でその旨をお伝えください。

本メールマガジンの送付先追加と送付先変更方法

このメールマガジンに★そのまま返信★で下記の項目をCut & Pasteして項目を埋め、返信して下さい。

変更の場合、旧送付先：

- (1) メールアドレス：
- (2) 氏名：
- (3) 会社名：
- (4) 部署名：
- (5) 役職名：



アールラーニング・メールマガジン「R-Times」

発行人：株式会社アールラーニング
代表取締役 COO 金子 憲太郎
編集人：サービス戦略室 室長 佐藤 環 / 主任 二瓶 航
マーケティングアドバイザー 吉政 忠志
(c) R-Learning Co., Ltd. All Rights Reserved.